第6章

交流の輪

第６章　交流の輪

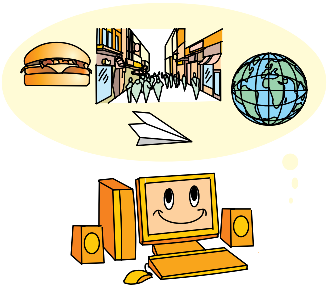
１．インターネットで友達

我が家にもとうとうパソコンがやってきました。まず、やってみたかったことは、e-mail とインターネット接続でした。会う人ごと（主に主婦）に e-mail アドレスを持っているかと尋ねると、驚いたことに、私が思っていた以上に e-mail アドレスを持っている人が多いことが分りました。ところが、その人達の利用状況には、かなりの差があり、家にパソコンはあるけれど一度も使ったことのない人から、自分のホームページを開いているという人まで様々でした。皆さんにメール友達になってもらい、初めて発信し返事が返って来た時は、とても感動しました。

今、一番の楽しみは、アメリカへ転勤になった友人とのメール交換です。e-mail だと時差も気にせずにすみますし、文章も堅苦しくならず、筆不精の私でも、いつものおしゃべりのように気軽にメールが送信できます。アメリカの様子を知らせてくれたり、こちらの様子を知らせたりと非常に楽しく情報交換しています。

インターネットについては、「私のお気に入り」のホームページをみつけて楽しんでいます。私は主婦なので、ホームページでクーポン券を見つけて、それが実際にファーストフード店やホテルで使えた時は、ちょっぴり、鼻高々でした。

近くに住んでいる人のホームページがあることを知り、そのことがきっかけで、その人とお話するようになったり、「掲示板」の書きこみで色々な人とお話の交流ができたりし、とても不思議な気がします。インターネットの奥深さにも驚いています。



いつか、私も自分のホームページを作りたいと思っています。それは、単に「作成」ということではなく、私というものを「表現」し、「アピール」し、「磨いていくもの」だと思います。今は趣味や娯楽の域ですが、これからは、自分らしさの域に発展させたいとおもっています。

2.「掲示板」書いてノホホン・読んでノホホン

掲示板とは、誰でもが自分のパソコンからその画面に自由に書き込める、という「公開されたメッセージの交換場所」のことです。ホームページはその開設者が作っているものですが、掲示板はそのホームページを閲覧している人が誰でも参加できる場所です。

掲示板の楽しさは、いろいろな人の書いたメッセージを読むことができる点、或いはそれを閲覧している大勢の人に自分の書いたメッセージを読んでもらえる点にあります。そして、自分の書き込んだメッセージに対して、掲示板の管理者はもとより、管理者以外の名も知らないそのホームページの閲覧者からのレスポンスもあり、書き込んだ人自身がホームページに参加しているという充実感を味わうことができます。閲覧者の側から見ても、掲示板はいろいろな人の違った書き込みを読むことができます。共感できる書き込みや教えてあげたいと思う情報がある場合は、自分がレスポンスを付けることができます。レスポンスというほどではなくても、「私も同じような経験があります」というような書き込みをして盛り上がることもできます。一般的にインターネットの世界では、プライバシーの問題もあり、殆どの人がハンドルネームを使用するので、恥ずかしいとか、照れくさい、という気持ちも軽減します。とは言え、初めての書き込みはかなり勇気がいるようで、読むだけで書き込むのはちょっと……という人がまだまだ大勢いらっしゃいます。インターネットには、時間の制限がないので、好きな時間に回線をつなぎ、自由な時間に書き込んだり読んだりできます。

インターネットの世界には、沢山のホームページがあり、沢山の掲示板があります。特定のアイドル・特定のスポーツ・趣味のトールペイント・育児について、不妊についてなど、テーマの決まっている掲示板。ゲストブック（訪問記録）を兼ねた一寸一言、足跡を残す、という趣旨の掲示板。真剣に討論や議論をしている掲示板。反対にふざけたりジョーク満載の掲示板。また、妙に内輪っぽい掲示板など多種多様です。自分の好みに合った居心地のいい掲示板を見つけることが掲示板を楽しむ秘訣かもしれませ

ん。気に入った掲示板を見つけて、そこに書き込むことでホームページに参加している、という実感を持って楽しんで下さい。

私のホームページの掲示板は、ホームページのタイトルが示す通り、「のほほん」がコンセプト、「書いてのほほん、読んでのほほん・・・」です。閲覧してくださっている皆さんが、掲示板を読んだり、書き込むことで、のんびりとくつろいだ気分になってくださることを目標に管理しています。そういう雰囲気作りは、やはり管理者の努力が必要だと思いますので、私自身が書き込む内容には気を付けています。明るく楽しくのんびりとした場所を皆さんに提供したいので、落ち込みそうな内容や暗い話は極力避けていますが、もし書く場合でも、明るく書くようにしています。でも「管理者だからって、あんまり頑張りすぎると「のほほんじゃなくなっちゃうよ」と、指摘を頂いたこともありました。皆さんに「のほほん」気分を届けるつもりの私自身が、逆に皆さんから「のほほん」気分を頂いている――これはうれしい発見です。掲示板に書き込んでくださる方から、「のほほんの掲示板に、こんなことが書いてあったねと、街中で話題になることがあ

【質問7】　子どもを風邪でお医者さんに連れて行った時に、熱がある場合
先生は「今日はお風呂に入れないでね」と言います。
熱があまりなくて鼻水やセキだけの時は「お風呂は構わない」と言われることもあります。
そもそも、どうして熱があるとお風呂に入ってはいけないのでしょうか？　（殿さん）

風邪をひいた時になぜ熱が出るのかについては、まだ不明な点が多いと言えます。熱が出て身体に有利に働く点としては、体温が上昇することによって、細菌やウイルスの増殖を押さえ、また免疫活動を活発にすること等があげられています。従って、この点では熱を下げるという行為は、むしろ生体防御にとって良くないと言えるでしょう。
反対に発熱することによる身体に不利な点としては、発熱による不快感や、食欲不振等をもたらして、全身状態の悪化を助長することなどがあげられます。
入浴というのは、体力を消耗します。基本的に、風邪の状態の時には体力を消耗するような行為は避けるべきなのです。特に、熱の出ている時の入浴は著しく体力を消耗するので、尚更避けるべきなのです。
熱が出ている時は、安静を保ち、睡眠を充分とれるようにすることが大切です。そのため、室内の換気、通風を良くし、室温を適温に保つよう心掛けてください。また、発汗による放熱を促すため、水分は充分に与えてあげるようにしてください。　（ドクターM）

のほほん掲示板
医務室からＤｒ．Ｍへの質問と回答

る」と聞きます。掲示板の管理者としては、とても嬉しいことです。たくさんの方に掲示板を閲覧して頂くことにより、インターネットを離れたところでも皆さんの交流に一役買っていると実感しています。

インターネットという世界の中で、一つの掲示板を通じて見も知らぬ人達との交流の輪が広がる……。

お友達同士の間でも、新しい話題の輪が広がる……

3．e-mail の活躍

1999 年春。高槻市立清水小学校でひとつの新しいクラブが誕生しました。PTA クラブ『しみずテレクラス』。それは、高槻の田園地帯に開かれた世界への扉でした。

活動に必要なものは、テレビ会議用機器・ISDN 回線・ビデオカメラ・テレビ２台ーこれらは、テレビ会議実施の都度、テレクラス・インターナショナル・ジャパン事務局でお借りしています。通常の活動に欠かせないのが、好奇心とやる気のあるメンバー、そして e-mail のできる PC。

さて、これで一体何ができるのかな。クラブは設立したものの、メンバーの誰一人としてこれからの可能性がわからないままのスタートでした。取り敢えず、テレクラス・インターナショナル・ジャパンのサポートで清水小学校の子どもたちとアメリカの小学校の子どもたちとのテレビ会議が始まりました。日本時間は登校前の朝 7:30。アメリカの時間は放課後の 4:30。回線を繋ぐと同時に、見えた ！ 見えた ！ テレビモニターに映し出されたお互いの顔と顔。聞こえた ！ 聞こえた ！ お互いの英語の「Good Evening」と日本語の「おはよう」の声。クイズの出し合い、歌の交換、質問コーナー。あっという間の 30 分。テレビの画面からアメリカのお友達の顔が消えてしまった時、みんなの心に残った思いは、楽しかったな、またアメリカのお友達と会いたいな。

さあ、これからが本当の交流の始まりです。通信手段は e-mail。モリス

小学校の先生とお友達に「ありがとう」と交流の感想を伝えたい。英語は得意ではないけれど、熱意と感謝を込めて 20 年ぶりの英作文。送信時間は気にしない。返事が来るのは何日後 ? あれっ ! さっきのメールの返事がもう来ている ! ――モリス小学校のお友達は、課外授業で 1 年生から日本語を習っている。モリスの日本語教室では、日本の祝祭日もお祝いしている。さっそく、モリス小より「子どもの日」についての質問。「OK. すぐにレポートを送るから。e-mail で写真も一緒に送るから」。自分で作成したレポートに加え、子どもの日についての情報が載っている英語サイトの HP のアドレスも知らせてあげれば完璧!? それからは、清水小学校の参観日での授業風景、夏休みの様子、秋の運動会、我が家のワンパク坊主どもの生活など――日々の感動をその時すぐに e-mail でアメリカに伝える。もちろん、テレビ会議の日程交渉やプログラムの打ち合わせも e-mail を使って行なう。アメリカだけではなく、クラブ内部の通信手段としても e-mail は大活躍。連絡はもとより、クラブ報も e-mail に添付して送れば配り歩く必要もなし。PC を持たないクラブ員には、電話やファックスで通信リレー。

日々の小さな交流ひとつひとつの積み重ねで、世界に広がる大きな輪。子どもの交流のサポートだけではつまらない。クラブ誕生半年で、とうと

テレビ会議の様子

Dear Yoko,

I am writing to express our many, many thanks at the wonderful things you have sent and which have just arrived at our school! The students and I are most excited about them and feel so very fortunate to have received all
these beautiful things from you! Lexy received birthday cards which so surprised and pleased him! He is a member of the first grade class but is also a member of the Japanese Club so he was feeling so very special to have received such beautiful greetings! It has done much to boost his already high interest in Japan and learning the Japanese language!

Our class received the beautiful calendars and were so very impressed with the beauty of the work and the completed calendars overall! The students were thrilled to see so many Pokeman characters, as they have become very popular here just recently. One of the fast food restaurants, "Burger King", in our community is giving very cute Pokeman treats away with children's meals which has done much to popularize them with children.

Just yesterday we received the beautiful desktop published materials you sent on your athletic festival. It is wonderful! The children especially loved seeing the pictures and hearing about the schedule of events! They were very surprised to see some Morris pictures in the materials you sent! I am going to display the materials you've sent in the hallway so many, many children throughout the school will be able to see and enjoy them.

We are still working on our calendars here for you. I am sorry to say hey
will not arrive before the year 2000 begins. Please tell your students we are working on them however.

I am also writing about a videoconference connection for January and hope you would still like to do that. What dates and times would be good for you? I will inform Kristi of the times which may work for you to see if those times are open on our LINKS schedule. We are looking forward to the

1

パム先生からのメール